

日本核医学会からの提言を受けて エンドトキシン試験適正実施のための説明会

FDGなどのPET薬剤の**エンドトキシン**試験を**適切**に行っていますか？

- ◆ PET薬剤のエンドトキシン試験は、薬機法で承認された合成装置を使用する場合には、添付文書等に記載されている日本薬局方に準拠した方法、もしくは学会が承認したエンドトキシン試験簡便法で実施する必要があります。
- ◆ エンドトキシン試験を適切に実施しない場合、正確なエンドトキシン量が定量できず、PET薬剤の安全性を確保できません。

このたび、和光純薬工業株式会社様のご協力を得て、エンドトキシン試験法の適正実施のための説明会を開催いたします。PET薬剤の安全性確保に非常に重要な原理と手法についての知識習得の場となりますので是非ご参加下さい。

対象者

- 診療用PET薬剤を製造している方
- エンドトキシン試験の適正実施に興味をお持ちの方



開催会場（日時）及び募集人数

- ①大阪会場 説明会日時 : 平成30年1月26日（金） 13時～16時（予定）
実施場所 : 和光純薬工業（株）本社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号
- ②東京会場 説明会日時 : 平成29年12月15日（金） 13時～16時（予定）
実施場所 : 和光純薬工業（株）東京本店
東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 日本橋本町東急ビル
- 定員 各20名
- 受講料 無料

説明会内容（予定）

- エンドトキシン測定法、エンドトキシン簡便法と保存検量線（講義、デモ）
- 保存検量線を利用するにあたっての注意事項（講義）
- トキシノメータの適格性評価方法（講義）

お申込み先（お問い合わせ先）

※電子メールにてお申込みください。（申込期限：開催1週間前まで）

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 信頼性保証・監査室
TEL:043-382-3703(ダイヤルイン) FAX:043-206-4079 E-mail:ml-info-gxp@qst.go.jp